

山梨の 七夕人形をつくらう



山梨独自の 「家を守る七夕人形」



昭和の中頃まで、山梨で作られていた七夕人形。「お留守居さん」と呼ばれ、七夕が過ぎると泥棒よけや家守り、畑守りなどとしておまじないの意味をこめて大切に保管されていました。近年再注目されている、山梨独自に伝わるこの七夕人形を作って、自宅で飾ってみませんか。

開催日時 令和6年

6月30日 (日)

1回目 10:00~10:50 2回目 11:00~11:50

3回目 13:00~13:50 4回目 14:00~14:50

★できるだけご予約のうえご来場下さい。
(当日直接来館しての参加は 空きがなければできません)。

**6月29日 (土) ~ 8月10日 (土) (旧暦の七夕) まで、
研修センターエントランスホールにて七夕飾りを設
置！自由に短冊を書いて飾ってね。**

対 象：どなたでも (はさみが使えれば、未就学児もOK。ただし、
小学3年生以下は保護者の付き添いが必要です。)

定 員：各回3グループ (または15名程度まで)

申し込み：5月30日 (木) ~ (空きがあれば当日参加も可。)

参加費：無料

会 場：風土記の丘研修センター

問い合わせ：055-266-5286

休館日：月曜日

※ 室内イベントの為、マスク着用を推奨いたします。

ホームページ

山梨県立考古博物館



検索

共 催： 曽根丘陵公園指定管理



山梨県立考古博物館
風土記の丘研修センター
Yamanashi Pref. Archaeological Museum